

## ■出店店舗名 (18 店)

(順不同)

AKITO/アグリコール/アンテノール/エトネ/KuRi/神戸ポートピアホテル/ドンク/  
ビゴの店/ボンポアン/ma biche (マビッシュ) /モンプリュ/ラトリエ・ドゥ・マッサ/  
ラ・ピエール・ブランシュ/ラルゴ/ル・パン神戸北野/ル ビアン/レーブドゥシェフ/  
\*ロッセガロンヌ商会 \*…セミドライフルーツの販売

## ■コンテスト参加店舗名 (18 店 32 名) ※○付数字=コンテスト参加人数

(順不同)

ANA クラウンプラザホテル神戸①/アンテノール②/イズズベーカリー④/カスカード②/  
KuRi ②/ケーキハウス ツマガリ①/神戸ポートピアホテル①/スーリール②/ダンマルシェ  
(中市大福堂) ②/ドンク④/にしむらコーヒーサービス①/ベルン①/ホテルオークラ神戸①/  
モンプリュ①/ユーハイム①/リッチフィールド②/ル ビアン①/レーブドゥシェフ③

## ■シンボルデザインについて

当イベントは、次代を担う若手パティシエ・ブーランジェの人材育成と神戸・兵庫地域での「ガレット・デ・ロワ」の普及啓発を図ることを目的に開催しています。

主役は、コンテストに参加する若手のパティシエ・ブーランジェです。その視点からガレット・デ・ロワ、クーロンヌ・デ・ロワそのものではなく、コンテストに挑む人をモチーフにシンボルを制作しました。

顔の部分には片目に切り分けたガレット・デ・ロワ、クーロンヌ・デ・ロワでウインクを描き、アイデアのひらめきを表現しています。異国情緒溢れる神戸のコンテストらしく、鼻はポートタワーで表わしています。

また、帽子にはガレット・デ・ロワとクーロンヌ・デ・ロワを配置し、このお菓子への、溢れんばかりのアイデアをイメージさせるデザインとしています。



## ■ガレット・デ・ロワとは

### 【新年を祝うフランスのお菓子】

フランスでは、年明けると、お菓子屋さんやパン屋さんの店頭は「ガレット・デ・ロワ」で埋め尽くされます。「ガレット・デ・ロワ」は、1月6日の「公現祭」(エピファニー: Epiphanie) をお祝いして食べるお菓子とされていますが、現在では1月6日に限らず、1月中であれば、それを囲んで家族や友人たちが集まる際に食される新年には欠かせないお菓子です。南フランスではブリオッシュタイプのガトー・デ・ロワ(クーロンヌ・デ・ロワ)が多く食べられています。リング型のブリオッシュ生地にドライフルーツや果物の砂糖漬け・粗い粒子の砂糖で飾り付けられ、ふわふわで甘い食感が好まれています。

### 【フランスではパティシエの審査課題になるお菓子】

「ガレット・デ・ロワ」は、クレームダマンドで構成されている一見シンプルなお菓子ですが、職人の技(スキル)と個性がハッキリ出るお菓子で、フランスの M.O.F. (フランス最優秀技術者) 検定試験の課題にもなっています。(クラブ・ドゥ・ラ・ガレット・デ・ロワのホームページより引用)



※新型コロナウイルス感染の防止策を徹底した上で開催します。

※最新の情報は、(公財)神戸ファッション協会のホームページ、神戸ガレット・デ・ロワの Facebook ページをご覧ください。

URL: ホームページ <https://kfo.or.jp/> Facebook: <https://www.facebook.com/galletedesrois.kobe>

## 【問い合わせ先】

- ・公益財団法人神戸ファッション協会 (担当: 藤本・三宅)

〒650-0046 神戸市中央区港島中町 6-1 神戸商工会議所会館 6 階  
TEL: 078-303-3123 FAX: 078-303-3122 E-mail: info@kfo.or.jp

- ・一般社団法人兵庫県洋菓子協会 (担当: 東<sup>ひがし</sup>・佐伯)

〒657-0044 神戸市灘区鹿ノ下通 1-2-16  
TEL: 078-871-5938 FAX: 078-802-5826 E-mail: info@yogashikyokai.com

- ・兵庫県パン協同組合 (担当: 重田<sup>しげた</sup>)

〒650-0012 神戸市中央区北長狭通 5-4-19 メゾンエクレー元町 201  
TEL: 078-382-2511 FAX: 078-382-2513 E-mail: pankumiai@key.ocn.ne.jp